

平成21年度一般会計予算の上半期における執行状況（概要）

平成21年9月30日現在（上半期）における一般会計の予算規模は、22,539,372千円（繰越明許費を含む。）で、前年同期の18,113,000千円と比較しますと、4,426,372千円の増となっています。

この予算を執行するに当たっては、

- (1) その経費が既に執行の時期にきているか
- (2) 内容や方法は適切であるか
- (3) 予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用と収支の均衡に努めています。

9月末日における収入済額は、9,746,683千円で、前年同期8,268,943千円と比較しますと、1,477,740千円の増となっています。

収入済額の大半は市税2,849,870千円、地方交付税3,619,181千円及び国庫支出金1,165,748千円等が主なもので、また収入済額の調定額に対する収入率は、65.2%（前年同期60.9%）、予算現額に対する収入率は、43.2%（前年同期45.7%）となっています。

一方、歳出の執行額は、8,653,531千円で、前年同期7,248,772千円と比較しますと、1,404,759千円の増で、執行率38.4%（前年同期40.0%）となっています。